

会 議 録

1 会議名

第10回上越市都市計画マスタープラン策定検討委員会

2 議事（公開）

(1) 地域別構想（案）等に対するご意見及び対応

(2) 実現化方策（案）に対するご意見及び対応

3 開催日時

平成27年5月21日（木）午前10時00分から

4 開催場所

上越文化会館大会議室

5 傍聴人の数

2人

6 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委員：中出文平、東條邦俊、澤田雅浩、萩谷賢一、笹原茂、鳥越元一、丸山新、
宮崎朋子、常山哲、上原みゆき、桑原直樹

・ 事務局：都市整備部参事 宮崎課長、小林副課長、竹田係長、大滝主任、宮崎主任

7 発言の内容（要旨）

(1) 開会

(2) 宮崎都市整備部参事挨拶

(宮崎都市整備部 本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

参事) 前回の議論を踏まえていただき、実現化方策案などのご確認をお願いしたいと考えております。今後の予定につきましては、今回の検討委員会で検討いただいたのち、6月1日からパブリックコメントを行い、意見を踏まえて最終案を策定するために第11回委員会を開催させていただきたいと思っております。

厳しいスケジュールの中でみなさんにご議論いただき、成果を出していただいております。委員の皆さまにおかれましては、引き続き、忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。

(中出委員長) お忙しいところお集まりいただきありがとうございました。

本日は、いまほど参事からお話があったとおり、マスタープラン全体の内容をご確認いただき、今後パブリックコメントを実施するというところで、闊達なご議論よろしくお願ひいたします。

それでは次第にしたがって議事を進めさせていただきたいと思っております。

(3) 議事

1) 地域別構想(案)等に対するご意見及び対応

(事務局) 資料1について説明

(丸山委員) 資料1-2のP3-55でバスの写真は、今現在、こういうデザインの車両が走っているのでしょうか。

(事務局) おっしゃるとおり古いタイプのデザインですが、これは最近購入した中古車に復刻版のデザインを施した車両で、現在、新井柿崎線にて運行している車両です。

(中出委員長) 意図的に古いデザインを施した復刻版車両の写真が使われているのでしょうか。

(事務局) デザインは復刻版を採用し、また行き先表示が電光掲示板になるなど、新しい装備を搭載した車両です。

- (鳥越委員) 頸北観光バスのもので私は直接かかわっていませんが、去年中古車を1台購入し、旧カラーをあえて採用して運行していると伺っています。
- (中出委員長) 丸山委員のおっしゃった意図は、一般の市民にあまりなじみがないのではないかということかと思えます。意図的に使われているのであれば、復刻版であることを注釈として付記した方が良いのではないのでしょうか。
- (上原委員) 地域別構想全体にかかわりますが、地域の現状課題での図書館の標記についてです。上越市では平成27年度をもって図書館の2分館は残るが全ての分室が廃止と伺いました。廃止される分室を有する地域の現状課題の中で、図書館がある旨が記載されているので、実態に合わせた記載にするため、図書館の記載をしない方が良いのではないのでしょうか。
- (事務局) これは文章としては、「総合事務所があり、」というところで切れているつもりでしたが、誤解のないように文章を整理したいと思います。
- (中出委員長) 総合計画では図書館のことは整理されているのでしょうか。
- (事務局) 総合計画では地域別を策定しておりませんので、このような表現はありません。
- (萩谷委員) 資料1-2のP3-20で将来の暮らしの姿の中に、駅前開発が含まれていない印象があります。
- (中出委員長) 駅を中心に集約するということを記載しても良いのではないかとのご指摘かと思いますが。
- (事務局) P3-21を見開きでみると、都市拠点においてオフィス等が立地することが分かるような整理となっています。
- (中出委員長) P3-21の下のコラムのところで、Aの絵に鉄道の駅を入れて、上のまちのイメージに近づけると良いと思います。都市拠点に機能を集約することが伝わるような整理が望ましいのではないのでしょうか。
- (事務局) 検討します。

(常山委員) 方針図等の図中の凡例について、広域ネットワークの中に一般道との表記があるが、一般道とするとただの道という印象を受けるので、他に表現がないでしょうか。

(事務局) 一般国道 350 号も含んでいることを念頭におきながら、他の表現について検討します。

(中出委員長) 総合計画の表現に即すこと、公共交通計画での表現との整合等を念頭に検討する必要があるのではないのでしょうか。公共交通計画は最終決定しているのでしょうか。

(事務局) 既に公共交通計画は確定しています。

(鳥越委員) 資料 1-4 の P4-37 で下から 4 行目で直通運転の実施や働き掛けというのは終わっているのではないかと思います。また、ところどころにアスタリスクがついておりますが、これは解説がつくということでしょうか。

(事務局) ご指摘のとおり終わっている部分もありますが、上越妙高駅へのバス路線乗り入れ等は未着手の部分もあり、今後も継続して働きかけていく必要があると認識しています。もともとは「推進する」という表現にしておりましたが、公共交通部局との調整の中で「働きかけ」という表現に改めております。今後も、路線等見直しの計画を公共交通事業者と一緒に引き続き進めていくという趣旨でこのように記載しております。

また、アスタリスクの記号がついている単語は、用語集に記載させていただきたいと思います。

(東條委員) 資料 1-4 の P4-37 で③最後の点の記載も、既に乗り入れが行われているのではないのでしょうか。

(事務局) 新幹線開業に合わせて一部乗り入れが実現しているが、まだ検討の余地があるので、引き続き働きかける必要があると考え、記載をしています。

(澤田委員) 資料 1-2 の P3-21 で将来の暮らしの姿は非常にわかりやすくまとめていただいたと思います。P3-20 の上段では地域拠点に高校がありますが、一番下では都市拠点に高校が立地しているので、整合さ

せた方が良いのではと思います。実際には都市拠点の高校に通うイメージの方が現状に合っていると思います。

(事務局) ご指摘の点を踏まえ、今一度、整理させていただきます。

(萩谷委員) 資料1-3のP4-16と次の頁がうまく繋がっていないように思います。

(中出委員長) 資料1-3は修正したページの抜粋です。実際の資料では柿崎地域から浦川原等地域の説明に飛ぶことはありません。

(常山委員) 国道はすべて一般国道の一般がつく表現なのでしょうか。

(事務局) 正式名称として、一般がつくのでそのようにさせていただいております。

(常山委員) 資料1-4のP4-32で、山麓線の開通が重複して述べられているので、1度で良いのではないのでしょうか。

(事務局) 修正します。

(中出委員長) 信越本線は、今は「信越線」というのが正式名称となっていると思いますが、市民のみなさんにとって信越本線の方が分かり易いのであれば、今のままでも良いかもしれません。

(東條委員) 資料1-4のP3-26で商店街の写真と同じ写真が3箇所使われている。また新幹線のところの上越妙高駅の写真がものさびしい。上越妙高駅周辺ではガイドランスも完成しているので、もっと新しい写真を使われた方が良いのではないのでしょうか。

キャプションの使い方がまちまちで、地域名が入っていないところがあったりする。

また出典が市ホームページと河川国道事務所しか入っていないが、他はすべて都市整備課が持っているということなのではないか。

(中出委員長) パブリックコメントは本資料に掲載する写真のままで行い、最終的により良い写真に差替えれば良いのではないのでしょうか。

また、地名が入っているものと入っていないものを、パブリックコメント期間中にチェックしていただいた方が良いかと思います。

(桑原委員) 資料 1-4 の P3-24、25 で文字だけが大きいのは何か意味があるのでしょうか。このページのみ文字が極端に大きくなっています。

地域別構想の春日山周辺地域の地域資源として、春日山城跡ものがたり館が本当に施設としていらないのでしょうか。

中心部の写真は、中心市街地活性化基本計画等でも掲載されているので、確認してみてはどうでしょうか。

(事務局) 資料 1-4 の P3-24、25 の文字は、まちづくりの基本方針ということで、他よりも大きな文字を使っています。

春日山城跡ものがたり館の記載については、再度、確認させていただきます。

(中出委員長) それでは、写真の部分以外は直せるところは直してパブリックコメントに出していただきたいと思います。パブリックコメントの間により良い写真を選んでいただければと思います。また、出典についてもご確認いただきたいと思います。

2) 実現化方策 (案) に対するご意見及び対応

(事務局) 資料 2 について説明

(中出委員長) パブリックコメントの元となるのが資料 2-3 ということになります。実現化方策について、ご意見、ご質問があればお願いいたします。

(丸山委員) 資料 2-3 の P5-18 で凡例にあるゲートウェイとしての位置づけを視野に、機能の整備・誘導を検討する地域というのはどこにあるのでしょうか。

(事務局) 凡例と実際の図があっていないので、凡例の表記を修正いたします。

(笹原委員) 資料 2-2 の P5-3 で中山間地域の取組 1 の上に間があいているのは、何か意味があるのでしょうか。

(事務局) 田園地域の取組 2 の農地の保全と中山間地域の取組 1 が関連するため、位置をそろえております。

(中出委員長) 前回委員会の議論で、横並びをそろえた方がわかりやすいのではないかとということで対応していただいたのかと思います。

私としては、以前は PDCA のところは、1 枚でさらっとしていたのがだいぶ充実されている点が、今後 20 年間を見据えた中で良くなったと思います。

(桑原委員) 資料 2-3 の P5-5 で都市計画区域の検討というところは、今回新たに追加された記載でしょうか。これを書いているということは、地域別構想の柿崎地域などの方針に関連する記述がされているのかというところを確認させてください。

(事務局) 本記載は、前回の検討委員会からありました。

(桑原委員) 都市計画区域の検討の中に、具体的な地域が書いてありますが、これは良いのでしょうか。都市計画区域は拡大しない方向なのかなと考えていたので気になりました。

(中出委員長) 引用は都市計画区域のあり方に関する検討委員会の提言なので、問題ないと考えます。ここに記載している通り、開発の動向などを見て必要性に応じて検討することと考えます。

(桑原委員) もうひとつの質問ですが、地域別構想では都市計画区域拡大に関する記載をされているのでしょうか。

(事務局) これは全体的な話なので、地域別に個別具体的には記載しておりません。

(中出委員長) 全体構想 P3-4 では、めりはりある土地利用として田園地域での対応について記載があり、更に地域別構想では、例えば P4-81「適正な土地利用を検討」との記載があり、ここで都市計画区域の検討を受けているものと考えます。

5 章の実現化方策は、4 章までに記載されている事項を行う手段が記載されております。

(澤田委員) 資料 2-3 の P5-8、9 で市街化調整区域の土地利用適正化の図中のルール 1 吹き出し内の「線引き」の記載は、市民に伝わるでしょうか。

P5-9 集落のイメージの中で、別の集落とつながっている道路は

維持する、また、人が住んでいなくても農地などがあるところは道路を維持するということかと思いますが、この図では上越市は道路をすべて維持するという風に見えます。

(中出委員長) 線引きの表現を市民が理解しているなら構わないですが、用語集にて説明する方法もあります。

(事務局) 線引きの意味は、上越都市計画区域にお住まいの方にはだいたい理解していただいていると思います。

資料 2-3 の P5-9 で集落のイメージ図は、事務局内でも議論を重ねましたが、廃道を具体的に記載することは市民に誤解を与えかねないと判断し、現在の表現としました。

(丸山委員) 資料 2-3 の P5-11 で「ふるさと集落生活圏」は、もっと範囲が広いものではないでしょうか。考え方をご教授いただきたい。

(中出委員長) 国土交通省国土政策局が出している新しい図で、その圏域がすごく大きいということではなく、安塚区 1 つが圏域という訳ではないです。また、この図は上越市が具体的に示しているわけではないですし、国土交通省でも今年度モデル事業を進めるということでまだ具体的に記載できないと思います。

できれば、小さな拠点の中に小学校や郵便局、スーパーがあることで、生活拠点までいかなくても済むようにという考えだと思います。これは、実は左側の立地適正化計画で中心部以外は見捨てるのかという疑問に対し、中山間地域は小さな拠点で対応するため検討されています。

(東條委員) 資料 2-3 の P5-6、7 で黄色の枠内の記載で、「都市計画行政」と「都市計画分野」の似たような表現があるが、使い分けがされているのか。

(事務局) 統一する方向で修正させていただきます。

(中出委員長) 資料 2-3 の P5-8 でイメージ図に出てくるキャラクターがここだけに出てくるのですが、使うならもっと使った方が良く、使わないのであれば全部使わない方が良いのではないのでしょうか。

(桑原委員) 資料2-3のP5-13で都市公園長寿命化計画の中にもっと良い図はないのかなと思いました。この図だけ他に比べて無骨だったので、イメージ図のようなものの方が良いかと思います。

また、都市計画道路の廃止は事例がひとつだけであれば問題ないが、他の事例で複数ある場合は「例」であることを明記してはどうかでしょうか。

(事務局) これは先ほど東條委員のご指摘もあわせて整理したいと思いますが、出典が市資料の場合の表記、複数事例がある場合の表記などについて再考します。また、長寿命化計画の中でもこのような図を作成しておりますので、そこも確認したいと思います。

(桑原委員) 今日の意見が反映された形でパブリックコメントにかけられるのでしょうか。

(中出委員長) できるところは修正していただきます。写真などは間に合わないもので、それはパブリックコメント実施中に検討いただき、次回までに反映をお願いいたします。

他になれば、以上で議長の職を解かせていただきます。

8 その他

(事務局) 資料3について説明

9 閉会

10 問合せ先

都市整備部都市整備課計画係 TEL : 025-526-5111 (内線 1375)

E-mail : toshiseibi@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。